

**令和2年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策：公園とみどりの充実		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	今年度の実績値

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	来館者数 (人)		38,595	48,950	42,570	39,380	43,760	6,260
貸し室稼働率 (%)			-	-	0	0	0	0
講座開催回数 (回)		26	14	13	13	23	3	10
講座参加者数 (人)		529	255	229	207	464	21	126

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	3ヵ年平均
収入		使用料収入	0	2	0	1
		事業収入	349	436	253	346
		その他	150	0	0	50
		指定管理委託料	16,476	18,813	18,963	18,084
		①合計	16,975	19,251	19,216	18,481
支出	維持管理	光熱水費	1,164	1,309	1,291	1,255
		清掃等委託料	455	425	482	454
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	400	400	400	400
	運営	人件費	10,279	11,737	11,971	11,329
		事業等経費	1,675	1,840	1,725	1,747
		その他	3,056	3,389	3,299	3,248
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	17,029	19,100	19,168	18,432	
	純収支 (①-②)	△ 54	151	48	48	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※			H27	H28	H29	H30	R元	R2
市の収入		市の収入	3	2	2	2	0	0
	(内、使用料収入)		3	2	2	2	0	0
市の支出		市の支出	16,202	16,015	15,888	16,476	18,813	18,963
	(内、指定管理委託料)		16,202	16,015	15,888	16,476	18,813	18,963
	実質経費 (歳出-歳入)		16,199	16,013	15,886	16,474	18,813	18,963

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果						
		指定管理者自己評価		施設担当課評価				
		評価	特記事項	評価	担当課所見			
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内だけでなく、毎朝園内を巡回し、清掃等を行っている。また、月2回、施設点検を実施している。備品管理は台帳を作成し、適切に管理している。修繕業務は、適切かつ迅速に対応している。	A	通常の清掃に加え、毎日テーブルやドアノブ等の除菌を実施するなど清潔に保たれている。備品等の貸与物品については、台帳を整備し適切に管理されている。修繕業務は、適宜市と協議し、適切に実施されている。		
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、適宜除菌作業を実施するとともに、職員の健康リストを作成している。	A	運営に支障が無いよう、適切な人員配置が行われている。		
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B			
		防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。		A		B	緊急連絡網の作成や避難訓練等、防災対応への取組みを適宜実施している。
			避難訓練を実施しているか。		A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者満足度調査に加え、講習会時にアンケート調査を実施し、来館者のご意見を運営に反映するよう努めている。	B	サービス向上のため、利用者満足度調査や講習会アンケートを実施し、利用者の意見を施設運営に活かすよう取り組んでいる。		
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B			
		事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。		B		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、計画どおりに実施できないこともあるが、適宜市と協議し事業を実施している。	B
	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。		B	B				
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報記載された書類等は鍵付保管庫に収納し、適切に管理している。また、イベント等の情報提供を広報紙等で積極的に行っている。	B	申請書類等は、適切に保管されている。ホームページや広報、ケーブルテレビの取材等を活用し、積極的な情報提供が行われている。		
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	経理処理は税理士のチェックを受けるなど適切に行っている。	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。経理処理は、適切に行われている。		
経理処理は、適切に行っているか。		A	B					

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数が大きく減少したが、状況に応じて必要な措置を講じながら積極的に展示や講習会を実施しており、協定書・仕様書に基づいた適正な施設の管理運営が行われている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年6月2日～令和2年7月5日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い22% 良い70%	今後も、より多くの来館者に満足していただけるよう丁寧な対応を心がける。 来館者の方に興味を持っていただけるような魅力のある講座・展示の企画に取り組む。
	講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足27% 満足60%	
回答者数	40	
	機会があれば今後も利用したいと思いますか →利用したい90%	施設を清潔に管理し、来館者への丁寧な対応を心掛けるとともに、魅力のある講座・展示の企画に取り組み、積極的な情報提供に取り組む。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	特になし